

優れた、より良い福祉コミュニティーをめざして

# まほろば

ふれあいネットワーク

# 社協広報

【特集】ボランティア活動の拠点／

第12号

ボランティアセンターの設置・運営



## 道化師のメイキャップに挑戦する

メイキャップでクラウン(道化師)に変身していく気持ちは、はじめてボランティアを体験した時の心の動きに似ているものがあった。

写真／ふれあいフォーラム21・レクリエーション教室から

特集

# ボランティア活動の拠点

## ボランティア活動の活性化に向けて

村内のボランティアグループなどが集まって、ボランティア連絡協議会を結成してから、5年が経過しようとしている。

この間、村社会福祉協議会が事務局となり、同連絡協議会を中心にボランティア活動が展開されてきたが、平成6年にはふれあいの館が設置され、社協内にボランティアコーディネーターが配置されるなど、ふれあいの館を拠点にした、ボランティアセンターとしての役割・機能をも果たすことのできる体制が整えられるに至った。



▲Free型デイサービス・キーパーソン養成研修会の開催

村社会福祉協議会では、このような条件のもとに、ボランティア活動の一層の活性化をはかるため、ボランティアセンターの設置・運営に関して住民に周知するとともに、同センターの

活動・事業がより充実したものとして展開されるよう運営体制の見直しに着手することとしている。



▲ふれあいの館においてお弁当づくり/給食ボランティア・かたくりの会

また、試行的取組みとして、ボランティア体験学習講座/ふれあいフォーラム21を開設し、これからのボランティア養成研修のあり方を模索する一方、ボランティアの主体的な活動を期待してFree型デイサービスなどを提言し、時代にあったボランティア活動が将来にわたって展開されて行くよう、関係者の勉強会も実施している。

今後共、ふれあいの館を活動の一つの拠点として、更にボランティアの輪が広がって行くことを期待したい。

◇もくじ/社協広報第12号◇

[特集] ボランティア活動の拠点/ボランティアセンターの設置・運営	2・3
[会長挨拶] 退任にあたって/本庄國二(社会福祉法人山形村社会福祉協議会々長)	3
[歳時記まほろば] ふれあい児童館/児童クラブ/ホームヘルプ・デイサービス/各種行事・イベントから	4・5
[報告] 平成8年度赤い羽根・歳末たすけあい共同募金の実施結果/社協会長表彰等	6
[インフォメーション] 心身障害者扶養共済への加入案内/福祉バス時刻表の改正	6・7
[寄稿] ふれあいの中から/桐原洋子(下大池・中央連絡班)/[編集後記]	8

# ボランティアセンターの設置・運営

## 山形村ボランティアセンター(ふれあいの館内)／活動・事業の紹介

ボランティアセンターは、ボランティア活動のお手伝いをします。ボランティア活動をされている方をはじめ、住民のみなさんのお役にたてばと、さまざまな活動を行います。

### ふれあい談話室 など

打ち合わせ場所・作業の場として利用下さい。

### 相談

ボランティアを始めたい人、ボランティアを必要とする人、グループの運営で悩んでいる人などの相談をお受けします。

### 登録、あっせん

ボランティア登録をし、ボランティアには活動先を、ボランティアを必要とする人たちにはボランティアをそれぞれ紹介します。

### 養成研修

ボランティア体験学習講座などボランティアに関する各種講座を開催します。

### 広報啓発活動

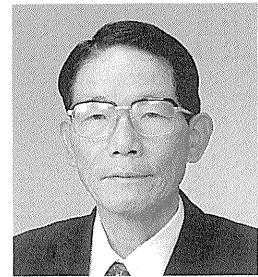
ボランティアセンター情報等で、ボランティアに関する情報や、ボランティア活動の紹介を行います。

### ボランティアライブラリー

レクリエーション用具・器材・ビデオソフトなどを無料で貸し出します。

## 退任にあたって

社会福祉法人 山形村社会福祉協議会  
会長 本庄 國二



■社会福祉協議会々長(山形村長)としての長き間、ご協力ありがとうございました。■平成3年、特養老施設のピアやまがた、併設のデイサービスセンターやまがたが誘致され、更に平成6年、ふれあいの館が開館、デイサービスセンターふれあいや児童館が設けられ、また高齢者障害者福祉のホームヘルプ事業も年々強化されてまいりました。その結果、多くの皆さんが、仲間と楽しく交流し、力強く生きる自信を持って下さったように思います。健康づくり事業や老人クラブの活動と相まって、近隣市町村からも評価される福祉の村・健康の村となったことは、おおきな喜びです。■社会福祉協議会も社会福祉法人として再発足してから9年、事業・活動は拡大され、陣容が整い、予算も一億円に達しようとしています。老人となったり、病気になってありがたく思うことは、福祉の施策が手厚く行きわたっていることです。今後共に、皆で力を合わせて、村民として会員として社協の活動を活発にし、住み良く互いに助け合うことのできる村にしたいと思っています。■私たちの本当の幸せは、皆で理解しあい助けあって生活でき、年をとって体が不自由になるのは当然ですが、その機能をいたわりつつも動かし、頭を使いながら長生きして、家族や友人と生活を楽しむことであると思っています。■長年にわたり、社協会長として村長としてお世話になりました。これからは一村民として、社会福祉に人々のためよかれと行動し、一人の人間として人生を追求してゆきたいと思っています。山形村の更なる発展をお祈りしながら、社協の一層の活躍を念じながら、お別れの挨拶といたします。ありがとうございました。

○電気車を駆動の姿の頬かむり

○寒明や唇舐める父の酒

歳時記／まほろば [平成8年度版]

ふれあい児童館 から

設置から3年目を迎えた「ふれあい児童館」も、子どもたちの生き生きとした日常活動の実現をめざし、仲間づくりと自主活動を育成・支援するレインボークラブの開設、子どもたちの興味・関心をとらえた児童館教室・各種イベントの開催、児童関連事業と協働活動の推進など、前年度事業を継承発展させると共に、児童福祉活動の一つの拠点としての役割を担いつつ、各種事業が展開された。



ちびっ子でいっぱいだぞ／ラビットサロン



レインボー杯のタイトルをめざせ／子ども将棋教室



上達ぶりに先生もニコリ／子ども手話教室



みんなそろってステージ演奏／リトルサウンド

児童クラブ／ちびっこ楽舎 から

ふれあい児童館に併設実施される放課後児童対策事業の児童クラブ・ちびっこ楽舎の活動も、年々利用登録が増え、より地域に定着したものとなるよう、活動内容・指導体制の充実がはかられた。

白熱したベンチサッカー戦



おいしいカレーを作るぞ



お楽しみ会風景より

## ホームヘルプ・デイサービス から

村の在宅福祉サービスも、ふれあいの館を拠点に展開されるようになって3年目を迎えた。ホームヘルプサービスとデイサービスの各事業も、同館内に平成7年度より設置された在宅介護支援センターのケア計画をもとに適切な連携をとりながら、より利用しやすく・きめの細かいサービスの実現をめざし、事業運営がはかられている。



好評ポケットハイキングも18回実施／ホームヘルプサービス



合同誕生パーティーもレストラン風に／デイサービスふれあい

## 各種行事・イベント から

好例の諸行事に加え、子どもと老人・親子のふれあいなどを目的とした行事も企画され、ボランティアや大勢の一般参加者を得て、内容的にも濃く、楽しい各種行事・イベントが催された。



本年度からの新規企画／まほろば納涼祭



7回目を迎えて／健康と福祉のつどい



なかなかコシの強い餅になりそうだ／やまぶき会のつどい



すっかり定着したスポーツの祭典／まほろば運動会

—— あたたかな善意、ありがとうございます。 ——

### 共同募金・山形村分会報告

#### ◇平成8年度赤い羽根・歳末たすけあい共同募金の実施結果◇

平成8年度の赤い羽根・歳末たすけあい共同募金運動を、昨年の10月1日から年末にかけて実施したところ、次のような実績となり、全額を長野県共同募金会へ送金した。この募金は、その一部が平成9年度において、配分金として村社協へ交付され、各種福祉事業に充てられることとなっている。

募金総額 1,826,474円 (但し、平成9年1月末日現在の実績)

(募金内訳/単位:円)

上大池	中大池	小 坂	下大池	上竹田	下竹田	小学校	職域他
226,800	164,500	363,000	137,000	407,600	462,000	20,562	45,012

### 社協総務関係報告

#### ◇東筑社会福祉大会及び山形村健康と福祉のつどい/被表彰者の紹介◇

昨年の10月31日、松本合同庁舎講堂において平成8年度の東筑社会福祉大会が開かれ、また、12月7日、村トレーニングセンターにおいて第7回の健康と福祉のつどいが催され、それぞれ東筑社協会長表彰・山形村社協会長表彰が行われた。表彰を受けられた方々は次のとおり。

■東筑社協会長表彰/老人介護善行者[村内関係から]  
中村由子さん(上大池)・小林美佐子さん(小坂)

■山形村社協会長表彰/福祉活動功労者[表彰状贈呈]  
永井喜代一さん(上竹田)・上條千有さん(中大池)  
沖津弥生さん(上竹田)・竹野智津さん(上竹田)

■山形村社協会長表彰/福祉事業協力者[感謝状贈呈]  
(株)テレビ信州「24時間テレビ」チャリティー委員会  
(株)トランスポートシナノ・日本禁煙友愛会山形支部  
サウンドファンタジー・サラダ街道山形新鮮野菜市組合  
JA松本ハイランド山形支所女性部・公民館小坂分館社会部  
塩原道春さん(上竹田)・上條美知子さん(中大池)  
小林お竹さん(穂高町)・清水秀澄さん(岩手県平泉町)



#### ◇インフォメーション/役場住民福祉課から◇

—— 心身障害者扶養共済への加入のご案内 ——

■心身障害者を扶養している方が、毎月一定の掛金を払い込み、扶養している方が死亡したり、著しい障害を有する状態となったとき、その方が扶養していた心身障害者に年金を支給するものです。■1人の心身障害者につき2口まで加入できます。山形村では、掛金月額 $\frac{2}{3}$ を助成します。 ※問い合わせ先/役場住民福祉課 ☎98-3111

## ◇インフォメーション／山形村社会福祉協議会から◇

## 公共施設などへの交通手段として

お気軽にご乗車ください。

★ 平成9年1月27日から一部路線を変更して運行し、山形郵便局前にもとまります。

※問い合わせ先／山形村社会福祉協議会 ☎ 98-3081

## 福祉バス時刻表／平成9年1月27日改正版

## 1. 運 行 日 月・水・金曜日

(但し、国民の祝日及び12月29日から1月3日まで運休)

## 2. 利用できる人 おおむね65歳以上の人及び身体に障害があつて歩行困難な人

迎え時刻 (第1便)		迎え時刻 (第2便)		帰り時刻 (第3便)	
8:40	役 場 (発)	11:00	役 場 (発)	15:00	役 場 (発)
8:41	ふれあいの館 前	11:02	ふれあいの館 前	15:02	ふれあいの館 前
8:42	下大池公民館 前	11:03	横山医院 前	15:03	横山医院 前
8:48	慈眼堂 前	11:05	山形郵便局 前	15:05	山形郵便局 前
8:50	旧小坂支所 前	11:07	山形協立診療所 前	15:07	山形協立診療所 前
8:52	小坂公民館 前	11:10	下大池公民館 前	15:10	下大池公民館 前
8:54	大日堂 前	11:12	慈眼堂 前	15:12	慈眼堂 前
8:56	大池諏訪神社 前	11:14	旧小坂支所 前	15:14	旧小坂支所 前
8:58	橋下集落センター 前	11:16	小坂公民館 前	15:16	小坂公民館 前
9:00	古宮 前	11:18	大日堂 前	15:18	大日堂 前
9:02	中大池公民館 前	11:20	大池諏訪神社 前	15:20	大池諏訪神社 前
9:04	山形協立診療所 前	11:22	橋下集落センター 前	15:22	橋下集落センター 前
9:05	山形郵便局 前	11:24	古宮 前	15:24	古宮 前
9:06	横山医院 前	11:27	中大池公民館 前	15:27	中大池公民館 前
9:08	ふれあいの館 (着)	11:30	山形協立診療所 前	15:30	山形協立診療所 前
9:10	役 場 (着)	11:31	山形郵便局 前	15:31	山形郵便局 前
9:12	御判形集会所 前	11:33	横山医院 前	15:33	横山医院 前
9:14	下本郷集会所 前	11:35	ふれあいの館 (着)	15:35	ふれあいの館 (着)
9:16	原 村 上 辻	11:37	役 場 (着)	15:37	役 場 (着)
9:18	山形消防署 南	11:40	御判形集会所 前	15:40	御判形集会所 前
9:20	北堀道祖神 前	11:42	下本郷集会所 前	15:42	下本郷集会所 前
9:22	南中集会所 南	11:44	原 村 上 辻	15:44	原 村 上 辻
9:24	北 村 上 辻	11:46	山形消防署 南	15:46	山形消防署 南
9:26	上手村集会所 前	11:48	北堀道祖神 前	15:48	北堀道祖神 前
9:28	神明集会所 前	11:50	南中集会所 南	15:50	南中集会所 南
9:30	唐 沢 上 入口	11:53	北 村 上 辻	15:53	北 村 上 辻
9:32	唐沢上集会所 前	11:55	上手村集会所 前	15:55	上手村集会所 前
9:34	弁 天 池 入口	11:57	神明集会所 前	15:57	神明集会所 前
9:36	美の里ヶ丘集会所 前	11:59	唐 沢 上 入口	15:59	唐 沢 上 入口
9:40	ピアやまがた 前	12:01	唐沢上集会所 前	16:01	唐沢上集会所 前
9:42	四ツ谷集会所 北	12:03	弁 天 池 入口	16:03	弁 天 池 入口
9:44	上竹田野菜集荷所 前	12:05	美の里ヶ丘集会所 前	16:05	美の里ヶ丘集会所 前
9:46	原 村 上 辻	12:09	ピアやまがた 前	16:09	ピアやまがた 前
9:48	上竹田公民館 前	12:11	四ツ谷集会所 北	16:11	四ツ谷集会所 北
9:50	こ だ ま 様 前	12:13	上竹田野菜集荷所 前	16:13	上竹田野菜集荷所 前
9:53	殿 村 上 辻	12:15	原 村 上 辻	16:15	原 村 上 辻
9:55	ポケットパーク 前	12:17	上竹田公民館 前	16:17	上竹田公民館 前
9:57	横山医院 前	12:20	こ だ ま 様 前	16:20	こ だ ま 様 前
10:00	山形協立診療所 前	12:22	殿 村 上 辻	16:22	殿 村 上 辻
10:03	山形郵便局 前	12:23	ポケットパーク 前	16:23	ポケットパーク 前
		12:25	山形郵便局 前		
10:05	役 場 (着)	12:26	役 場 (着)	16:24	ふれあいの館 (着)
10:07	ふれあいの館 (着)	12:27	ふれあいの館 (着)	16:27	役 場 (着)

桐原 洋子 (下大池/中央通連絡班)



転居することの多かった私は、そのたびに子どもと探険してまわりました。安全に楽しく遊べる場所があるだろうか、仲間が見つかるだろうか、そう思ってさがしまわるのです。「何とかなるだろう」と軽く考えていたのがけっこう難しいのです。少子化とかで子どもの数がすくないせいか、近くに遊び相手がいらない。足をのばすには交通事情が悪かったり、狭い道まで自動車が入りこんで危険だったり。ちょっと誘い合って行けば、自由に遊べるスペースがあればいいのになあと、何度も思いました。

さて、山形村探険中の頃のこと。すてきな建物とできかけの遊び場が目につきました。それは、ふれあいの館とちびっこ広場でした。またこれまでの大きな施設に加えて、広い歩道公園や鷹の窟公園など、楽しい場所が次々とできつつあり、とても楽しみでした。子どもを連れて行った大人同士も話ができますし、お年寄りの散歩コースにもなります。それぞれに新しい企画が繰り広げられ、スタッフがそろってどんどん充実してきているようでした。

私は、たまたまふれあいの館と関わることになり、よく行っています。ふれあいの館での楽しい一日を過ごしたお年寄や、小さい子どもさん連れのサークルの方がぼちぼち帰りたくを考え始めようかという頃、「ただいま」と元気な声をかけ、二人三人と小学生が帰ってきます。各自宿題をやったり広間や外で遊んだりし始めます。来館していた小さい子やお年寄との遊びに加わる子もいます。そして、学年を越えた遊びの輪があちこちでできていきます。土曜、日曜にもまたいろいろな企画が用意されて、ふれあい・めぐりあいのチャンスがどんどん生まれてきそうな期待がふくらみます。

山形村では様々な施設を利用してのサークル活動もたいへん盛んです。趣味や目標を同じくする者同士、全く違った世界を見せてくれる人となど、ふれあいの中らいきがいを広げ、人生を楽しもうという積極的な姿にはバイタリティーを感じます。それは、自分も楽しみながら人をも喜ばせ、役に立ちたいという、さらに踏み込んだ姿勢すらうかがえます。

以前住んでいた所のことです。あるお年寄が、「慰問」に来る子どもたちの歌や劇を楽しみにしていました。話をするうち、ある子どもがそのおばあさんと仲良しになりました。休みの日などにも数人の友だちと遊びに行くようになり、とうとう家族ぐるみのおつきあいになりました。おばあさんは、たまの外出のときにはその子のためにと、小さな買い物をするのを楽しんだそうです。

ほんの小さなことでも、心配してあげることでいい。自分なりにできることをしていく心を持ちたいと思うのです。それによってお互いに、いっそう喜びが得られるにちがいないからです。

—— だれにでも人を助けることができるのです。思いやりと理解を持つ人は皆。 ——

## ◇ 編集後記 ◇

■最も多く生きた人は、最も長生きをした人ではなく、生を最も多く感じた人であるという。「生きがい」ということも、「生きていて良かった」と実感する瞬間を、年輪のように重ねて体験することにより、太くなったり大きく成長したりするものなのだろうか。■福祉サービスの中核とされる対人サービス(人を相手とし、人が行うサービス)にあっても、この「生きがい感」を如何に支援(サービス)するのか、いつも問われるところである。 編集人/社協-K.

## まほろば

(社協広報/第12号) 平成9年3月10日発行

## ●発行所

社会福祉法人 **山形村社会福祉協議会** (ふれあいの館内)

〒390-13

長野県東筑摩郡山形村3940番地の1 ☎0263 (98) 3081 FAX0263 (98) 3016

## ●印刷所

日本ハイコム株式会社